

第12回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）結果概要

当センターでは、全国の都市自治体で行った調査研究や都市自治体職員が自主的に行った調査研究を募集し、特に優秀な作品を表彰する「都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）」を、2010年度から実施しています。

2021年度実施の「第12回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）」では、下記の6作品を入賞作品に決定しました。

表彰式は、2022年2月16日（水）に東京都内で開催する予定です。

1 応募総数 17件

（内訳）

政策基礎部門 10件

政策応用部門 5件

実務部門 2件

2 選考方法

第一次審査は、（公財）日本都市センターが行いました。また、第二次審査及び最終審査は、都市自治体の経営に関する学識経験を有する3名からなる「第12回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）審査委員会」（座長 井川 博 帝京大学法学部政治学科教授）により行い、入賞作品を決定しました。

【第12回都市調査研究グランプリ（CR-1グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	帝京大学法学部政治学科 教授	井川 博
委員	日本大学法学部公共政策学科 准教授	岩井 義和
委員	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授	小嶋 文

3 入賞作品

調査研究名	団体名または氏名
最優秀賞	豊中市都市経営部
豊中市の単身世帯の生活に関する調査研究	とよなか都市創造研究所
優秀賞（政策基礎部門）	盛岡市まちづくり研究所
盛岡の農業の現状と課題解決に向けた施策について ～新しい力で盛岡の未来を拓く～	

優秀賞（政策基礎部門）	三浦 魁斗（うつのみや市政研究センター（宇都宮市））
実態と意向の調査にもとづく大谷石の再利用方策に関する調査研究	
奨励賞（政策応用部門）	かすかべ未来研究所
A I等の活用に関する調査研究 ～「市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち」を目指すために～	
奨励賞（政策応用部門）	鎌倉市 共生共創部 政策創造課
定性的データを活用した質的調査による政策形成研究 ～市民インタビューの解析を通じた政策立案の可能性に向けて～	
特別賞	熊本市都市政策研究所
「熊本都市史図解－都市形成と都市計画－」の刊行（「熊本都市形成史図集」「熊本都市形成史図集－戦後編－」「熊本都市計画史図集」3部作完成）	